

リオデジャネイロオリンピック 代表人馬選考基準  
« 馬場馬術競技 » に基づく選考方法

平成27年10月22日

日本馬術連盟は、2016年に開催されるリオデジャネイロオリンピック《馬場馬術競技》の団体出場権を獲得したことにより、平成27年3月5日付の代表人馬選考基準に基づき、**2016年5月23日時点**でリオオリンピックMERを満たす人馬が4組を超えた場合、その当該人馬による代表人馬選考競技会（以下、選考競技会という）を開催する。なお、選考競技会実施要項は別途発表する。

1. 競技方法

- 2016年5月下旬から6月上旬の間にドイツにて選考競技会を開催する。  
日程：2016年\*\*月\*\*日～\*\*月\*\*日（調整中）  
会場：\*\*\*（調整中）
- FEIグランプリ馬場馬術課目2009（2015年改定版）を用いて、2回の演技の最終得点率平均で順位を決定する。
- 審査は日本国籍でないFEI国際馬場馬術審判員に委嘱する。
- 本選考会では、リオオリンピックMERを取得することはできない。
- 競技日程は以下の通りとする。

	AM	PM
第1日目	入厩	インスペクション 打合せ会・ドロー ファミリアライゼーション
第2日目	<b>競技1日目</b> FEIグランプリ馬場馬術課目 2009（2015年改定版）	
第3日目	<b>競技2日目</b> FEIグランプリ馬場馬術課目 2009（2015年改定版）	打合せ会 退厩

2. 選考方法

- 選考競技会における2回の演技の最終得点率平均で、参加人馬すべての順位を決定する。成績上位人馬より、代表4人馬および補欠1人馬を選考する。
- 前記（1）において同率の場合、選考競技会における2回の演技の内、最上位成績を比較して、最終得点率の高い方を上位とする。
- 前記（2）において同率の場合、前記（2）で比較した成績における主審の総合観察の高い人馬を上位とする。
- 前記（3）において同率の場合、選考競技会における2回の演技の主審の総合観察合計の高い人馬を上位とする。
- 前記（4）において同率の場合、選考競技会の競技2日目の演技における主審の総合観察の高い人馬を上位とする。

### 3. 欠員枠補充方法

平成 27 年 3 月 5 日付の代表人馬選考基準において、欠員枠が生じた場合の基準が定められていなかったことから、**2016 年 5 月 23 日**において 1 枠以上の欠員枠が生じた場合の補充方法を以下に定める。

- 2016年5月23日から2016年6月19日までの間に、新たにリオオリンピックMERを満たす人馬がおり、かつ欠員枠数と同数である場合、当該人馬を代表とする。
- 2016年5月23日から2016年6月19日までの間に、新たにリオオリンピックMERを満たす人馬がおり、かつ欠員枠数を超えた場合、以下の手順に従って序列をつけて代表人馬を決定する。
  - (1) リオオリンピックMERを取得した上位2成績の最終得点率平均の高い人馬を上位とする。
  - (2) 前記(1)において同率の場合、リオオリンピックMERを取得した最上位成績の最終得点率の高い人馬を上位とする。
  - (3) 前記(2)において同率の場合、前記(2)で比較した成績における主審の総合観察の高い人馬を上位とする。
  - (4) 前記(3)において同率の場合、リオオリンピックMERを取得した上位2成績における主審の総合観察合計の高い人馬を上位とする。
- 2016年6月19日時点で、リオオリンピックMERを満たす人馬が2組以下の場合、団体戦でなく個人戦のみへの参加となる。